

正しく動き、美しくつながり、強く創り出す「未来を生き抜く力」を育成する学校



「たい」のあられる時津小



↑こちらからも↑

令和6年2月7日（水） 発行人：校長 森内 秀学

標準学力調査（CRT）の結果について

その年の学力の定着状況を見る目的で行っている標準学力調査（CRT）。小学校は、毎年12月に実施していますが、このほど、結果が届きました。

時津小の各学年の平均点を、全国の平均点と比べて±で表すと、次のようになりました。

	国語	算数	理科	英語
1年生	±0	+		
2年生	—	+		
3年生	+	+		
4年生	—	—		
5年生	+	—	+	+
6年生	+	+	+	+

すべての教科が全国平均と同等または上回ったのは、1、3、6年生。特に6年生は、4教科すべてが上回っていましたので、中学校進学に向けて弾みがつく思いです。

また、5、6年生の理科は、全国平均を大きく上回る結果でした。

一方、他の学年は、教科によっては十分定着できていない面があることが分かりました。データによると、基礎的な学習内容の定着に課題があることで、考えたり、判断したり、表現したりすることがうまくできていないことが見えてきました。今後は、結果とともに届いた「フォローアップ」という解説付きのプリントと「たしかめドリル」という定着具合を見るプリントを使いながら、課題の克服に取り組んでまいります。

学年末まで残り30数日。学校では、授業そのものもスキルアップに向けて取組を加速させているところですが、ご家庭でも、お子様の基礎的な面の定着に向けて、ご指導、ご協力をよろしくお願いします。



元村龍踊 長崎県子ども会伝承芸能大会で披露

2月4日（日）は、長与町民文化ホールで、長崎県子ども会伝承芸能大会が行われました。本校校区内からは、元村の子ども龍踊が参加。地区で行われた芸能祭の時よりもリズムに合った大胆な動きは、観客を魅了していました。

職員も参加～節分の豆まき

芸能大会の後、地区で行われた元村2地区の豆まき。お声掛けいただいたので、都合のついた職員も参加させていただきました。実は右の写真の中に、そのうちの1名が写っています。誰なのかどれなのか分かりますか？

